

# ゴム材料のトライボロジー入門講座

- ◆日時：2022年01月20日(木) 10:30～16:30
- ◆会場：【WEB限定セミナー】  
※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
  - ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
  - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

## セミナーお申込みFAX

### 03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

名古屋工業大学 大学院工学研究科 しくみ領域 准教授 博士(工学) 前川 覚 氏

ゴム材料のトライボロジーを理解するためには、金属などの他の固体材料とは全く異なる知見が必要です。ゴム材料特有の摩擦摩耗現象を正しく捉えて、適切な対処法を見つけることが重要です。本講座では、ゴムのトライボロジーの基礎から応用までをわかりやすく解説します。また、ゴムの摩擦で度々問題となる摩擦振動(スティックスリップ)について、そのメカニズムと対処法を解説します。さらには近年重要視されているゴム材料のトライボロジーのCAE解析について紹介します。

<p><b>1. トライボロジーの基礎</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1-1 トライボロジーの定義</li> <li>1-2 表面の形状と接触</li> <li>1-3 見かけの接触面積と真実接触面積</li> <li>1-4 アモントン・クーロンの摩擦の法則</li> <li>1-5 トライボロジーの役割と課題</li> </ul> <p><b>2. ゴム材料のトライボロジーの基礎</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2-1 摩擦摩耗の形態</li> <li>2-2 凝着摩擦</li> <li>2-3 ヒステリシス摩擦</li> <li>2-4 転がり摩擦</li> <li>2-5 凝着摩擦とアプレシブ摩耗</li> <li>2-6 パターン摩耗</li> <li>2-7 ゴムの摩擦や摩耗の制御手法</li> </ul>	<p><b>3. 摩擦振動(スティックスリップ)の発生メカニズムとその対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3-1 摩擦振動の分類</li> <li>3-2 静止摩擦力と動摩擦力の差により生じる摩擦振動</li> <li>3-3 動摩擦力の速度弱体化により生じる摩擦振動</li> <li>3-4 摩擦振動回避のための設計指針</li> </ul> <p><b>4. ゴムのトライボロジーのCAE解析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 ゴムのトライボロジーのCAE解析に必要な基礎知識</li> <li>4-2 CAE解析に基づくゴムの摩擦の数値予測</li> <li>4-3 CAE解析のできる事、できない事</li> <li>4-4 最新の研究動向</li> </ul> <p><b>5. まとめ</b></p>
---	---

## 『トライボロジー【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター  
〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F  
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>